

2025年2月28日

博報堂、日本バスケットボール協会と
「生涯バスケット部」プロジェクトを開始
—誰もがバスケットボールを楽しめる社会の実現へ—

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下博報堂）は、公益財団法人日本バスケットボール協会（本社東京都文京区、会長：三屋裕子、以下「日本バスケットボール協会」）と、誰もがバスケットボールを楽しめる社会の実現を目指し「生涯バスケット部」プロジェクトの活動を開始いたします。また本プロジェクト立ち上げにあたり、2030年の日本バスケットボール協会100周年に向け、バスケットボールに関わる全ての人をエンパワーメントしていく「Toward the 100th Year Partner」として、パートナーシップを締結しました。

ずっとバスケットと生きていく。

生涯バスケット部

Japan Basketball Association toward the 100th year

日本バスケットボール協会は1930年の設立以来、国内におけるバスケットボールの普及および振興に取り組んできました。昨今では、日本代表チームの活躍や、トップリーグ、高校バスケの盛り上がりなどもあり国内のバスケットボール人気は拡大しています。

そのような環境下において、日本バスケットボール協会と博報堂は「生涯バスケット部」プロジェクトを立ち上げ、生活者の誰もが、あらゆるライフステージでバスケットと共に生きることができる社会の実現を目指し、活動を行ってまいります。

「生涯バスケット部」は、本プロジェクトに賛同いただけるパートナーを募集しながら、バスケットボールにまつわる社会課題の解決に向けた取り組みや、バスケットが身近にあるライフサイクルの実現に向けた取り組み等を実施していきます。例えば、子どもたちの部活動におけるバスケット指導者不足への対応や、遠隔地への指導支援などの活動を行い、バスケットボールを取り巻く環境の向上を目指します。

博報堂は「生活者発想」に基づき、強みとするクリエイティビティを活かしながら、日本バスケットボール協会並びにさまざまなパートナーと共に、「生涯バスケット部」プロジェクトの推進に努めてまいります。

<参考情報>

■「Toward the 100th Year Partnership」について

2030年に協会設立100周年を迎える日本バスケットボール協会と「生活者発想」を企業理念におく博報堂が共創し、バスケットに関わる全ての人々にバスケットボールというスポーツを通じて、今より少しでも多く笑顔になれたり、頑張れるきっかけになったり、生きる活力につながるようなきっかけを作っていきます。また、この先バスケットボールが人々を“エンパワーメント”するバスケットボール環境を目指します。

パートナーシップの柱として、バスケットボール界が抱える課題解決に取り組む「生涯バスケット部」プロジェクトの発足をはじめ、バスケットボール関連事業に取り組むこととなりました。バスケットボールが、生きる力になるような活動を推進していきます。

■生涯バスケット部ステートメント



バスケットをはじめてみたいという気持ちから、
ずっとバスケットを好きでいる気持ちまで。

JBAはこれから、バスケットに関わる全ての人にコミットします。

もっと気軽にバスケットが始められること。
すべてのプレーヤーが長くバスケットを続けられること。
久しぶりにシュートが打ちたくなったら簡単に打てること。
スタッフという関わり方が増えていくこと。
バスケットを通して、世界をちょっとよくすること。
そして、次の世代によりよいバスケット環境を提供すること。

バスケットと共に生きていくことができる社会へ。

バスケットというスポーツに卒業はありません。
だってバスケットは、人生ですから。

バスケットボールを、生きる力に。



■生涯バスケット部について

生涯バスケット部は、「バスケットボールをはじめてみたい」という気持ちから、「ずっと好きでいる」気持ちまでバスケットに関わるすべてのヒトに寄り添うことを目指すプロジェクトです。

子どもたちのプレー環境をはじめ、あらゆるライフステージでバスケットを続けられるような環境作りのためには、コートといった場所の確保から、指導者・審判など人的リソースの拡充解決といった、あらゆる課題が山積しています。

生涯バスケット部の活動を通じて、次の世代によりよいバスケット環境を提供できるように。また、親から子へ、そして子が成長し、子が親となり、また親から子へとつながる「バスケットのあるライフサイクル」を提唱し、日本をバスケットが溢れる国にしていきたいと思います。

本プロジェクトは、日本バスケットボール協会と博報堂とともに共創アクションの実現に共感いただけるパートナーを募集し、生涯バスケット部の中でそれぞれの「バスケットにまつわる社会課題」の解決に向けたアクションを実施していく予定です。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 下田・大野 koho.mail@hakuodo.co.jp